

第 124 回放送番組審議委員会議事録

1 開催日時 令和7年5月

2 開催方法 書面による審議

3 出席委員 委員総数5名 出席：桑原功委員、小原俊次委員、山下勝義委員、伊東衣代委員

4 議 題 番組「イレブンミュージック[湯ったり江東～ほっこり湯けむりラジオ]」の審議

5 議事概要

番組試聴 「イレブンミュージック[湯ったり江東～ほっこり湯けむりラジオ]」(水曜11:40～12:00)

番組内容 江東区に 19 軒ある銭湯の関係者をゲストに招き、銭湯や湯上がりグルメをご紹介します
番組。江東浴場組合提供。

6 審議内容

- ・おかみさんのお話が中々良い。銭湯文化を継承したいとの事。銭湯に行きたくなる番組だと思います。
- ・近くの相撲部屋の力士見習いが通って来てお客さんと触れ合う話は江東区ならではの地元愛を感じた。
- ・銭湯の入り方や所作や作法を子供たちに伝える事の重要だと思う。
- ・外国人も所作や作法を YouTube で勉強していると言うのは素晴らしい。
- ・リーズナブルな価格で気楽に行ける銭湯はこれからも庶民の憩いの場として頑張って貰いたいと思う。
- ・私が小さい時は、内風呂がないため銭湯を利用していました。江東区でも銭湯が少なくなり、行く機会も少なくなりました。時々銭湯を利用しますが、やはり大きな浴槽はいいです。
- ・「浴育」という言葉を始めて聞いた。世代を越えた交流の場として銭湯は有用だと思う。
- ・お客様を思いながら頑張って明るく営業されているおかみさんに感動しました。
- ・銭湯が情報交換や子供の体験情報を獲得などもっと活用出来ると良いと思う。子供の無料日の拡充や近隣駐車場の割引など江東区が援助すると更に効果的だと思う。

7 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及び年月日

- ・なし

8 審議機関の答申又は意見の概要公表

- ・当局番組で放送（令和7年6月5日 8時11分～「大江戸ワイドスーパーモーニング」）
- ・自社ホームページにて公表（令和7年6月9日）／議事録を当局スタジオに備置き